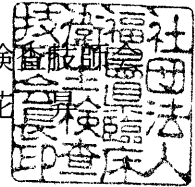


25 福臨技発第 17 号

平成 25 年 9 月 3 日

会員各位

社団法人福島県臨床衛生検査技師会  
会 長 大花



東臨技体制および北日本支部体制について（お知らせ）

謹 啓

初秋の候、会員の皆様には益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 25 年度東北臨床検査技師会第 1 回会議は、平成 25 年 8 月 17 日（土）、仙台市において開催されました。この会議の内容について、下記の通りお知らせ申し上げます。

謹 白

記

#### 1. 東臨技体制

平成 26 年度、27 年度までは継続する。主務は、復興支援金の管理、東日本大震災・原発事故関連支援活動、甲状腺検査関連支援活動、東北地区 7 県の技師会との技師会活動における情報交流および共有を図ることとする。学術活動は、主務対象外とする。

#### 2. 日臨技北日本支部体制

北日本支部主務は、東北地区 7 県および北海道の技師会活動である。学術活動は、東臨技および北日本支部を一本化する。学術部門体制は、日臨技および支部間の連携から全国共通の部門体制にする必要があるため、以下の 9 部門体制とする方向である。ただし、今後の検討により変更もあり得る。

「学術部門体制」

①生物化学分析部門②臨床一般部門③臨床血液部門④臨床微生物部門⑤輸血細胞治療部門⑥病理細胞部門⑦遺伝子部門⑧臨床生理部門（神経生理分野、循環・呼吸生理分野、画像診断分野）⑨臨床検査総合管理部門（採血、医療情報、チーム医療、公衆衛生等）

各県から部門員を選出し北日本支部部門員の互選で部門長を 1 名置く。各部門長と連携・統括する支部学術部門長を 1 名設置し、日臨技の学術企画委員会（仮称）と連携する。各都道府県学術体制も同体制に準じることが望ましい。

「表彰関係」

従来の東臨技功労賞・奨励賞は廃止し、前年度の日臨技北日本支部学会で発表した演題から優れた演題に対し支部学術奨励賞を授与する。選考基準は、35 歳未満の会員である。その他、選考委員会（詳細は未定）において表彰に相応しいと決定された会員。支部学術奨励賞の受章者数は、3 名以内とし平成 25 年度第 2 回学会の演題を対象に平成 26 年度から開始予定である。